| No. | 質問内容/Questions | 回答/Answers |
|-----|--|--|
| 1 | 他団体から新SPRINGと併給可能な奨学金を受給している場合、新SPRINGへの応募は可能か。 / If I am receiving a scholarship from another organization that can be combined with the new SPRING, can I apply to the new SPRING? | その奨学金の性質によって、新SPRINGの応募資格「(3) 2024 年 1 月~12 月の収入が 240 万円以上となることが見込まれない者」の収入要件に含むかどうかを判断します。別途園別にご相談ください。/ The nature of the scholarship will determine whether it is included in the income requirement for the new SPRING eligibility "(3) Applicants must NOT receive an income that exceeds 2.4 million JPY for the period from January 2024 to December 2024." Please contact us individually. |
| 2 | 新SPRINGへ応募するにあたって、年齢要件はあるか。/ Are there any age limitations for the applicants, such as 35 or 40 years old? | 年齢要件はありません。/There is no age limit for NEW SPRING application. |
| 3 | 採択後、一時帰国で日本に不在となる月がある場合、その月の研究専念支援金は支給されるか。/ If I am away from Japan for a month after being selected, will I receive the stipends for the month? | 一時帰国で日本国内に完全に不在となる月がある場合は、その月の研究専念支援金の支給はされません。ただし、一時帰国とは学業や研究によらない私用での帰国が該当します。/ If there is a month during which the student will be completely absent from Japan due to a temporary return, the student will not receive the stipends for that month. (※A temporary return is defined as a return for personal reasons not related to study or research.) |
| 4 | 日本学術振興会特別研究員への応募を強く勧められていますが、フェローシップ採択後に日本学 循振興会特別研究員になることが決まった場合、フェローシップを辞退して日本学術振興会特別 研究員になる、ということで含っているか? Regarding the application guidelines. I understand that a student can apply for both the JSPS (DC2) and HU Fellowship if they have not yet received any scholarship during the current application period. If a student is awarded the HU Fellowship and subsequently receives the JSPS award, my understanding is that the HU Fellowship will be canceled, and the recipient will begin receiving the JSPS funding. Is this correct? | その通りです。日本学術振興会特別研究員になることを強く推奨しています。 Exactly correct. We are highly recommending the JSPS (DC1/DC2). |
| 5 | 応募フォームの中に「支援開始月が含まれる年(2024年)の収入見込額」という項目があると思うのですが、私は今年、1、TAに採用される可能性、2、所属研究科の研究員に採用される可能性(週1~2回程度勤務)、3、学会など、出境の交通費等、4、研究室内での鍛金を受け取る可能性、5、学内の教育研究権即顧員としての仕事、「特等勤)、6、学外の非常勤請許しとしての仕事、によってお金をいただくことになっています。これらはいずれも募集要項における「給与・役員報酬等の安定的な収入」には該当しない(したがって、現在話題としている項目については「O円」と回答すればよい)、という理解でよろしいでしょうか? Above question in Japanese is about whether unfrequent salary should be included in income. | 1.3.4. については非該当ですが、2.5.6については該当 or 非該当のどちらになるかは内容をみて判断する必要があります。但し該当してもそれらの年間収入が2.4.0万円に達しなければ応募に問題はありません。 Regarding the unfrequent salary should be difined as income or not, as it is case by case, it needs to be checked individually. |
| 6 | 応募書類の最後に指導教員氏名を書くところがありますが、研究内容の直属の指導教員か、研究 室の教授かどちらがよいでしょうか。 There is a place to indicate the name of your academic supervisor in the late of application document. As for the academic supervisor, which should it be the immidiate supervisor of research or the professor of research laboratory? | 実質的に研究を指導している教員としてください。 It should be a faculty member who is practically supervising the research. |
| 7 | 応募資格(3) 2024 年 1 月~12 月の収入が 240 万円以上となることが見込まれない者(給与・役員報酬等の安定的な 収入を指し、インターンシップの給与・報酬、RA・TA、アルバイト等による収入は含まない。) について質問です。新Spring制度に採択された場合、支給される研究等急を連合は安定的な収入であると考えられます。よって、実質的な応募資格としては、「2024の1月から12月までの間に、240万-19万*9か月=69万円を、給与・役員報酬などで得る予定の無い者である」とみなして良いですか? Above question in Japanese means as follows. The stipend from the fellowship seems to be included in stable income, hence would it rather be counted into yearly 2.4 million yen?. | 応募資格(3) については、新SPRINGの研究専念支援金は"含まない"で、2024 年 1 月~12 月の収入が240万円以上となることが見込まれない者という意味になります。 It is diffined as not including the stipend from the felowship into the calculation of the yearly 2.4 million yen. |
| 8 | 申請フォームが開けない。(「4月18日(木)頃、HPに説明動画を公開後、フォームによる受付を開始します。」というメッセージが出る。) Cannot open the Google Form for application. (The Google Form message still shows like "the entry will start on the Google Form after disclosure of explanation video on HP around April, 18 (Thul.") | 申請フォームは4月18日から既に公開して申し込みできる状態になっています。不具合がある場合は、プラウザのキャッシュを削除してから再度お試しください。 申請フォームからの申請がどうしてもできない場合は、募集要項に「オンライン申請フォームからの応募が難しい場合」の対応を記載しておりますので、そららの方法で申請をしてください。 The Google Form has already been available for the application. If there is any problem on your use, please try again after delete cash of web browser. However if the application from google form is absolutely impossible, please apply according to the different way described in "3. Application Method" of the Application Guideline. |
| 9 | [研究計画] (続き) (2) 研究目的・内容等について全体で2頁以内で収めるように指示がありますが、2頁目は自分で作成してよろしいのでしょうか。同じく2頁以内で収めるように指示がある[研究総行力の自己分析]に関しては、掲載されている応募書類がで既に2頁分準備されているが、[研究計画] (続き) (2) 研究目的・内容等に関しては1頁分しか作成されていないのが気になりました。 | 新SPRINGの日本語版の応募書類のみ、「「研究計画」(続き)(2)研究目的・内容等」の2頁目に空 日のページが挿入できていなかったので、ページを適宜追加して、全体で2頁以内で収めてくだ さい。 なお、5月1日時点で、HP掲載の様式に空白ページを追加しましたので、新たにダウンロードい ただいた場合は、ページを追加いただく必要はありません。 As this is just related to the application in Japanese, the application in English is not affected. |